

5 輸出入の動向

1 コメ・コメ加工品の輸出実績

(1) コメ・コメ加工品の輸出実績の推移

2025年1～3月のコメ・コメ加工品の輸出額は159億円（対前年同期比+15%）となった。うちコメの輸出実績は対前年同期比+27%の33億円、米菓は-5%の14億円、日本酒は+14%の108億円、パックご飯等は+59%の4億円、米粉及び米粉製品は-2%の0.3億円。

品目名		2021年	2022年	2023年	2024年	2025年		(参考) 主な輸出先国・地域
						1～3月	対前年同期比	
コメ・コメ加工品	数量 (原料米換算)	45,959トン	53,931トン	58,472トン	67,922トン	17,043トン	+14%	アメリカ 中国 香港 台湾 韓国
	金額	524億円	613億円	576億円	636億円	159億円	+15%	
コメ (援助米を除く)	数量	22,833トン	28,928トン	37,186トン	45,112トン	11,504トン	+18%	香港(13,474) アメリカ(8,784) シンガポール(6,406) 台湾(3,577) カナダ(2,138)
	金額	59億円	74億円	94億円	120億円	33億円	+27%	
米菓 (あられ・せんべい)	数量	5,141トン	4,523トン	4,565トン	4,656トン	945トン	-6%	アメリカ 台湾 香港 韓国 サウジアラビア
	原料米換算	4,370トン	3,845トン	3,880トン	3,958トン	803トン	-6%	
	金額	56億円	55億円	61億円	66億円	14億円	-5%	
日本酒 (清酒)	数量	32,052 キロリットル	35,894 キロリットル	29,194 キロリットル	31,054 キロリットル	7,787 キロリットル	+8%	中国 アメリカ 香港 韓国 台湾
	原料米換算	18,054トン	20,218トン	16,444トン	17,492トン	4,386トン	+8%	
	金額	402億円	475億円	411億円	435億円	108億円	+14%	
パックご飯等	数量	1,129トン	1,384トン	1,593トン	2,298トン	589トン	+42%	アメリカ 台湾 香港 オーストラリア シンガポール
	原料米換算	594トン	727トン	837トン	1,208トン	310トン	+42%	
	金額	6億円	8億円	10億円	14億円	4億円	+59%	
米粉及び米粉製品 (米粉麺等)	数量	88トン	173トン	101トン	123トン	32トン	-8%	アメリカ タイ ドイツ ロシア 台湾
	原料米換算	108トン	213トン	125トン	152トン	40トン	-8%	
	金額	0.6億円	1.0億円	0.8億円	1.1億円	0.3億円	-2%	
コメ・パックご飯・米粉 及び米粉製品	数量 (原料米換算)	23,535トン	29,868トン	38,148トン	46,472トン	11,854トン	+18%	香港 アメリカ シンガポール 台湾 オーストラリア
	金額	66億円	83億円	105億円	136億円	37億円	+30%	

資料：財務省「貿易統計」（政府による食糧援助を除く。）

注1：米粉及び米粉製品のうち米粉製品の原料米換算は米粉100%として推計。

注2：「(参考) 主な輸出先国・地域」は2024年の輸出金額上位5か国・地域を記載。米に関しては、2024年の輸出数量（トン）を記載。

(2) 商業用の米の輸出数量及び金額の推移

2025年1～3月の商業用の米の輸出は、輸出数量が11,504トン（対前年同期比+18%）、輸出額が33億円（対前年同期比+27%）と、数量・金額ともに増加。

	2019年		2020年		2021年		2022年		2023年		2024年		2025年 (1～3月)	
	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円										
輸出合計	17,381 (+26%)	4,620 (+23%)	19,781 (+14%)	5,315 (+15%)	22,833 (+15%)	5,933 (+12%)	28,928 (+27%)	7,382 (+24%)	37,186 (+29%)	9,411 (+27%)	45,112 (+21%)	12,029 (+28%)	11,504 (+18%)	3,305 (+27%)
香港	5,436	1,372	6,978	1,796	8,938	2,118	9,880	2,344	11,301	2,630	13,474	3,267	3,112 (+8%)	800 (+15%)
アメリカ	1,980	543	1,989	565	2,244	625	4,459	1,169	6,883	1,768	8,784	2,527	2,473 (+38%)	772 (+50%)
シンガポール	3,879	802	3,696	785	4,972	1,025	5,742	1,201	5,593	1,153	6,406	1,353	1,572 (+9%)	346 (+14%)
台湾	1,262	411	2,004	622	1,907	575	2,532	716	3,116	877	3,577	1,016	727 (+17%)	219 (+26%)
カナダ	158	51	205	62	210	69	382	104	1,629	394	2,138	546	562 (+10%)	163 (+25%)
タイ	578	145	555	145	625	162	1,045	256	1,299	307	1,787	461	692 (+75%)	194 (+94%)
オーストラリア	770	233	1,074	334	893	283	1,245	390	1,204	386	1,351	460	362 (+6%)	133 (+19%)
イギリス	450	131	451	131	332	104	526	162	587	193	853	290	214 (-14%)	79 (-6%)
ドイツ	140	52	144	58	185	68	239	81	582	186	867	269	159 (-26%)	55 (-17%)
スペイン	31	12	7	4	13	10	87	28	544	135	675	182	201 (+51%)	58 (+66%)
アラブ首長国連邦	55	23	58	25	96	45	130	49	389	116	487	172	192 (+48%)	64 (+56%)
フランス	93	40	112	49	173	72	237	93	395	135	473	172	150 (-6%)	52 (-7%)
フィリピン	11	4	26	8	59	20	84	33	396	113	462	144	31 (-76%)	14 (-59%)
オランダ	102	30	110	40	92	33	93	31	293	85	420	130	128 (+15%)	42 (+29%)
イスラエル	—	—	2	2	13	8	43	17	252	82	370	118	93 (+151%)	31 (+115%)
スイス	11	7	24	14	57	27	60	28	243	76	356	103	76 (+31%)	32 (+23%)
メキシコ	—	—	—	—	—	—	—	—	133	37	332	98	76 (-11%)	24 (-1%)
ベトナム	213	65	159	46	167	48	219	54	296	74	330	89	68 (-38%)	19 (-34%)
中国	1,007	363	1,002	321	575	219	764	262	526	170	172	64	11 (-84%)	8 (-67%)
ロシア	174	64	199	72	227	79	151	58	254	93	180	59	67 (+139%)	26 (+240%)
その他	1,031	271	986	237	1,055	343	1,010	306	1,271	402	1,618	511	538	175
(参考)EU ※	1,050	326	629	219	757	272	957	317	2,253	672	3,110	971	910 (+31%)	297 (+39%)

資料：財務省「貿易統計」（政府による食糧援助を除く。）

注1：2024年1～12月の輸出金額上位国・地域を記載。

注2：（ ）内は対前年同期増減比である。

注3：「—」は貿易統計上、実績が計上されていないことを示す。

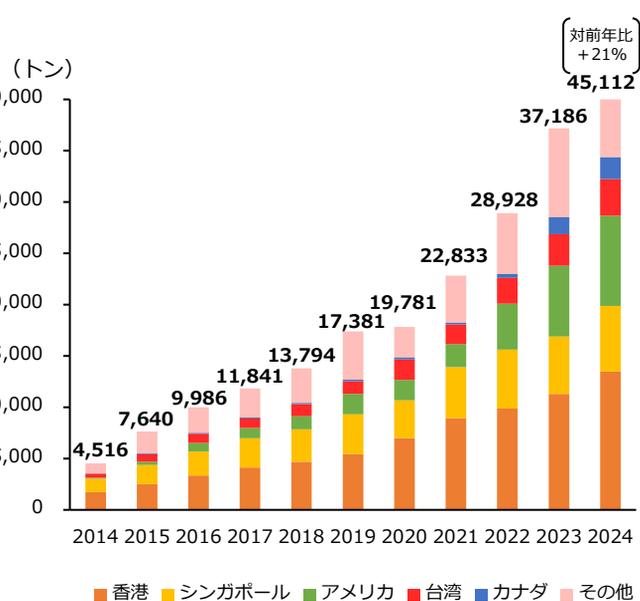
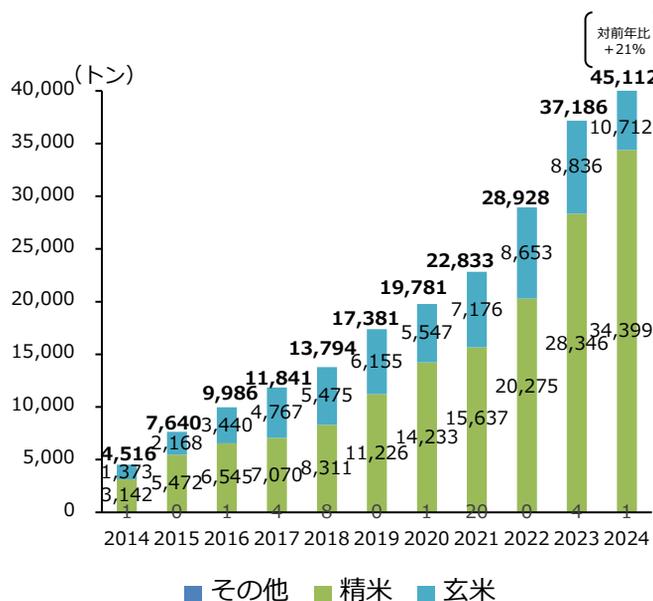
※：2020年1月以前はイギリス分が含まれている。

(3) 2024年のコメの輸出実績の主な増加要因

- ・ 2024年のコメ（精米・玄米・粳・碎米）の輸出数量は45,112トン（対前年比+21%）、輸出額は120億円（対前年比+28%）。

① 商業用の米の玄米・精米別輸出量の推移

② 商業用の米の主な国・地域別輸出量の推移



香港 📈 13,474トン（対前年比+19%） 3,267百万円（対前年比+24%）

アメリカ 📈 8,784トン（対前年比+28%） 2,527百万円（対前年比+43%）

シンガポール 📈 6,406トン（対前年比+15%） 1,353百万円（対前年比+17%）

カナダ 📈 2,138トン（対前年比+31%） 546百万円（対前年比+38%）

- ・ 外食向けの需要増加等により、輸出が大きく増加。

(4) 米菓の輸出数量及び金額の推移

2025年1～3月の米菓の輸出は、輸出数量が945トン（対前年同期比-6%）、輸出額が13.6億円（対前年同期比-5%）と、数量・金額ともに減少。

	2019年		2020年		2021年		2022年		2023年		2024年		2025年 (1～3月)	
	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円
輸出合計	4,033 (-0%)	4,306 (-3%)	4,222 (+5%)	4,531 (+5%)	5,141 (+22%)	5,637 (+24%)	4,523 (-12%)	5,503 (-2%)	4,565 (+1%)	6,098 (+11%)	4,656 (+2%)	6,571 (+8%)	945 (-6%)	1,355 (-5%)
アメリカ	1,100	1,122	1,134	1,145	1,411	1,459	1,274	1,538	1,294	1,634	1,279	1,777	244 (-10%)	344 (-6%)
台湾	854	894	989	1,057	1,123	1,248	945	1,150	941	1,242	1,056	1,528	199 (-6%)	258 (-21%)
香港	603	724	629	749	718	863	548	718	656	945	552	829	127 (-5%)	197 (+2%)
韓国	119	156	65	77	95	118	141	192	211	309	233	364	35 (-37%)	61 (-30%)
サウジアラビア	258	161	335	215	380	252	462	360	273	263	315	331	90 (+101%)	103 (+133%)
シンガポール	209	243	227	267	233	281	193	283	174	292	154	268	33 (-28%)	55 (-39%)
ベトナム	75	155	90	195	93	210	95	218	83	208	91	241	22 (+0%)	52 (-13%)
タイ	62	83	80	104	96	121	95	127	95	134	104	150	22 (-24%)	35 (-13%)
オーストラリア	127	111	108	96	135	118	160	132	146	140	111	115	35 (-6%)	35 (+2%)
カナダ	35	42	35	41	40	52	38	51	60	90	76	113	37 (+164%)	68 (+214%)
オランダ	58	61	68	73	93	114	65	94	83	119	77	110	7 (-61%)	13 (-41%)
マレーシア	39	41	53	56	89	101	66	76	75	98	73	100	15 (+3%)	20 (-4%)
ブルガリア	149	40	102	25	144	33	76	22	106	38	181	71	23 (-57%)	9 (-57%)
グアム	19	24	21	27	22	34	19	30	19	35	36	65	6 (-16%)	13 (-22%)
アラブ首長国連邦	16	23	9	14	9	13	35	43	19	31	46	60	1 (-78%)	1 (-63%)
イギリス	21	32	21	34	13	20	14	19	19	35	29	57	7 (+17%)	15 (+49%)
フィリピン	27	27	26	27	33	33	20	26	31	38	33	51	7 (+76%)	12 (+132%)
ブラジル	40	41	26	27	24	24	28	30	40	49	39	47	4 (-33%)	6 (-10%)
スイス	12	19	14	21	13	20	10	19	13	28	18	41	5 (+14%)	11 (+11%)
中国	87	160	76	139	220	315	112	186	86	163	21	35	1 (-74%)	3 (-66%)
その他	123	149	116	144	156	206	128	190	141	207	133	219	25	44
(参考)EU ※	267	183	209	148	271	199	174	175	219	212	296	251	39 (-50%)	39 (-28%)

資料：財務省「貿易統計」

注1：2024年1～12月の輸出金額上位国・地域を記載。

注2：()内は対前年同期増減比である。

※2020年1月以前はイギリス分が含まれている。

(5) 日本酒（清酒）の輸出数量及び金額の推移

2025年1～3月の日本酒の輸出は、輸出数量が7,787キロリットル（対前年同期比+8%）、輸出額が108億円（対前年同期比+14%）と、数量・金額ともに増加。

	2019年		2020年		2021年		2022年		2023年		2024年		2025年 (1～3月)	
	数量 キロリットル	金額 百万円	数量 キロリットル	金額 百万円	数量 キロリットル	金額 百万円	数量 キロリットル	金額 百万円	数量 キロリットル	金額 百万円	数量 キロリットル	金額 百万円	数量 キロリットル	金額 百万円
輸出合計	24,928 (-3%)	23,412 (+5%)	21,761 (-13%)	24,141 (+3%)	32,052 (+47%)	40,178 (+66%)	35,894 (+12%)	47,489 (+18%)	29,194 (-19%)	41,063 (-14%)	31,054 (+6%)	43,456 (+6%)	7,787 (+8%)	10,821 (+14%)
中国	5,145	5,001	4,772	5,792	7,268	10,279	7,388	14,161	5,792	12,447	5,323	11,671	1,510 (+40%)	3,242 (+38%)
アメリカ	6,452	6,757	5,270	5,070	8,826	9,591	9,084	10,930	6,502	9,091	8,003	11,442	1,873 (+1%)	2,630 (+1%)
香港	1,926	3,943	2,629	6,178	3,243	9,308	2,717	7,116	2,328	6,024	2,015	5,117	461 (-7%)	1,235 (+12%)
韓国	2,912	1,360	1,535	979	2,418	1,503	4,054	2,523	4,192	2,905	4,894	3,743	1,425 (+11%)	1,079 (+18%)
台湾	2,246	1,359	2,273	1,430	2,648	1,726	3,076	2,222	3,104	2,677	2,890	2,670	722 (-7%)	590 (-8%)
シンガポール	609	857	688	1,113	919	1,802	917	2,326	698	1,510	702	1,484	138 (-22%)	310 (-19%)
カナダ	715	548	549	429	750	676	1,005	1,163	671	755	926	1,041	206 (-3%)	269 (+35%)
オーストラリア	483	439	525	491	747	730	806	932	532	645	678	782	151 (-4%)	187 (+10%)
イギリス	352	373	220	215	397	444	484	607	402	544	422	637	93 (-3%)	133 (-15%)
フランス	270	285	222	213	438	490	427	524	370	488	436	552	138 (+36%)	153 (+32%)
ベトナム	437	376	342	279	328	298	693	706	388	453	340	411	51 (+4%)	63 (+9%)
タイ	627	276	498	225	457	212	681	427	619	380	606	407	160 (+10%)	100 (+9%)
マレーシア	253	242	309	278	334	334	582	626	312	381	362	395	74 (+12%)	97 (+38%)
ドイツ	477	242	402	207	623	318	664	358	607	321	614	382	137 (+3%)	80 (-21%)
オランダ	247	142	288	178	460	273	484	341	323	318	461	365	105 (+5%)	85 (-10%)
イタリア	339	129	242	89	391	163	494	198	429	229	384	269	97 (+19%)	81 (+61%)
スペイン	130	75	81	49	195	154	263	163	218	170	268	225	55 (-18%)	57 (+16%)
ブラジル	248	119	146	76	272	152	344	178	329	189	279	192	78 (+10%)	58 (+27%)
フィリピン	114	71	56	52	68	81	119	140	113	123	140	165	10 (-50%)	14 (+4%)
アラブ首長国連邦	52	55	41	38	107	175	158	257	48	93	89	164	15 (-6%)	40 (-19%)
その他	891	765	673	760	1,162	1,469	1,452	1,593	1,218	1,322	1,223	1,343	288	318
(参考)EU ※	2,023	1,421	1,447	915	2,330	1,592	2,712	1,944	2,239	1,798	2,463	2,084	629 (+11%)	537 (+8%)

資料：財務省「貿易統計」

注1：2024年1～12月の輸出金額上位国・地域を記載。

注2：()内は対前年同期増減比である。

※2020年1月以前はイギリス分が含まれている。

(6) 包装米飯（パックご飯）等の輸出数量及び金額の推移

2025年1～3月の包装米飯等の輸出は、輸出数量が589トン（対前年同期比+42%）、輸出額が4.2億円（対前年同期比+59%）と、数量・金額ともに増加。

	2019年		2020年		2021年		2022年		2023年		2024年		2025年 (1～3月)	
	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円
輸出合計	1,018 (+10%)	513 (+8%)	1,205 (+18%)	658 (+28%)	1,129 (-6%)	593 (-10%)	1,384 (+23%)	790 (+33%)	1,593 (+15%)	996 (+26%)	2,298 (+44%)	1,433 (+44%)	589 (+42%)	417 (+59%)
アメリカ	442	167	447	169	454	177	545	255	635	341	1,162	599	305 (+52%)	171 (+63%)
台湾	105	56	145	88	123	99	127	115	202	169	245	184	60 (+38%)	50 (+40%)
香港	130	77	261	170	215	126	312	178	280	175	267	157	52 (+19%)	44 (+43%)
オーストラリア	3	2	20	9	4	2	5	3	4	3	120	127	22 (+6%)	24 (+10%)
シンガポール	21	17	43	24	48	26	61	36	97	52	122	80	21 (+3%)	18 (+38%)
ミャンマー	0	0	2	4	—	—	3	9	37	42	20	53	5 (+63%)	14 (+76%)
韓国	31	17	20	11	52	25	106	48	111	56	97	49	24 (-6%)	13 (+1%)
タイ	63	27	75	34	83	39	57	26	69	32	82	42	30 (+5%)	17 (+29%)
ニュージーランド	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	24	18	30 (注7)	23 (注7)
ベトナム	82	79	66	69	47	36	49	43	23	20	20	17	4 (-14%)	3 (-5%)
グアム	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	21	13	1 (-65%)	1 (-66%)
カナダ	6	3	5	2	7	3	10	6	27	22	20	12	8 (+129%)	6 (+132%)
中国	96	42	68	43	44	27	55	29	16	10	16	12	7 (+943%)	15 (+4,185%)
オランダ	4	3	4	5	1	2	4	7	5	9	7	11	5 (+159%)	7 (+113%)
インドネシア	5	4	10	6	12	7	9	6	14	9	13	10	2 (-34%)	2 (-28%)
マレーシア	1	1	8	5	4	3	5	3	19	9	16	10	5 (-3%)	3 (+4%)
イギリス	9	4	10	5	8	4	5	4	13	10	8	7	2 (-11%)	1 (+26%)
モンゴル	—	—	—	—	—	—	0	0	1	2	9	7	— (注7)	— (注7)
フィリピン	4	4	3	3	2	2	5	7	11	10	4	5	1 (注7)	1 (注7)
ドイツ	0	1	0	1	2	3	4	3	1	2	3	4	— (-100%)	— (-100%)
その他	15	10	19	11	25	13	20	11	28	21	22	17	5	4
(参考)EU ※	17	11	14	9	13	8	21	15	16	20	18	20	6 (+3%)	8 (+36%)

資料：財務省「貿易統計」（政府による食糧援助を除く。）

注1：2024年1～12月の輸出金額上位国・地域を記載。

注2：包装米飯、その他加工米飯のほか、加熱またはその他の調製をした調製食品のうち米のものを集計。（2017年1月から単独のコードとして独立。）

注3：（ ）内は対前年同期増減比である。

注4：「—」は貿易統計上、実績が計上されていないことを示す。

注5：数量0.5トン未満の場合は、数量の欄が「0」と表記されている。

注6：金額0.5百万円未満の場合は、金額の欄が「0」と表記されている。

注7：対前年同期比を記載していないのは、貿易統計上2024年1～3月の輸出実績が計上されていないため。

※2020年1月以前はイギリス分が含まれている。

(7) 米粉の輸出数量及び金額の推移

2025年1～3月の米粉の輸出は、輸出数量が25トン（対前年同期比-4%）、輸出額が19.9百万円（対前年同期比+20%）と、数量は減少、金額は増加。

	2019年		2020年		2021年		2022年		2023年		2024年		2025年 (1～3月)	
	数量(トン)	金額(百万円)	数量(トン)	金額(百万円)	数量(トン)	金額(百万円)	数量(トン)	金額(百万円)	数量(トン)	金額(百万円)	数量(トン)	金額(百万円)	数量(トン)	金額(百万円)
輸出全体	118	32.8	226 (+92%)	48.4 (+48%)	72 (-68%)	36.8 (-24%)	144 (+100%)	67.9 (+85%)	76 (-47%)	49.6 (-27%)	90 (+18%)	73.1 (+47%)	25 (-4%)	19.9 (+20%)
タイ	24	9.5	28	10.6	41	15.9	40	16.6	27	14.5	53	26.7	13 (±0%)	8.0 (+22%)
ロシア	0	0.6	8	3.3	2	1.6	2	1.0	2	1.4	10	9.2	1 (-50%)	0.8 (-50%)
台湾	1	2.2	0	1.8	2	4.4	5	8.2	3	6.7	4	7.2	1 (注4)	1.9 (+148%)
アメリカ	68	11.5	184	29.4	0	2.3	34	13.0	20	8.7	2	7.1	0 (注4)	2.7 (+109%)
シンガポール	1	0.6	0	0.3	0	1.4	2	3.9	5	6.1	4	6.5	0 (注4)	0.9 (+8%)
フランス	—	—	0	0.4	0	0.8	1	4.9	0	3.0	0	5.7	0 (注4)	0.3 (-68%)
ドイツ	11	3.4	—	—	6	2.7	42	15.9	14	4.4	16	5.7	10 (±0%)	3.6 (+3%)
オーストラリア	—	—	—	—	—	—	0	0.2	—	—	1	1.6	— (-100%)	— (-100%)
フィリピン	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0	0.8	— (注5)	— (注5)
マレーシア	—	—	—	—	—	—	—	—	2	1.0	0	0.7	— (注5)	— (注5)
エストニア	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0	0.6	0 (注5)	0.4 (注5)
インドネシア	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0	0.5	0 (注5)	1.0 (注5)
オランダ	11	3.1	6	2.3	18	6.4	8	0.9	—	—	0	0.4	— (注5)	— (注5)
香港	1	0.8	0	0.3	2	1.1	2	1.7	3	2.0	0	0.3	0 (注4)	0.3 (+23%)
カナダ	—	—	—	—	—	—	0	0.2	—	—	0	0.2	— (注5)	— (注5)
メキシコ	—	—	—	—	—	—	—	—	0	0.7	—	—	— (注5)	— (注5)
アラブ首長国連邦	—	—	—	—	1	0.2	0	0.3	0	0.5	—	—	— (注5)	— (注5)
ベトナム	0	0.3	—	—	—	—	—	—	0	0.3	—	—	— (注5)	— (注5)
ナイジェリア	—	—	—	—	—	—	—	—	0	0.2	—	—	— (注5)	— (注5)
スウェーデン	—	—	—	—	—	—	8	1.2	—	—	—	—	— (注5)	— (注5)
その他	1	0.7	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(参考)EU ※	23	7.2	6	2.7	24	9.9	59	22.9	14	7.5	16	12.5	10 (±0%)	4.3 (-1%)
----------	----	-----	---	-----	----	-----	----	------	----	-----	----	------	-------------	--------------

資料:財務省「貿易統計」

注1:()内は対前年同期増減比である。

注2:「—」は貿易統計上、実績が計上されていないことを示す。

注3:数量1トン未満の場合は、数量の欄が「0」と表記されている。

注4:対前年同期比を記載していないのは、貿易統計上2024年1～3月の数量が1トン未満であるため。

注5:対前年同期比を記載していないのは、貿易統計上2024年1～3月の輸出実績が計上されていないため。

※2020年1月以前はイギリス分が含まれている。

(8) 米粉麵等の輸出数量及び金額の推移

2025年1～3月の米粉麵等の輸出は、輸出数量が7.2トン（対前年同期比-20%）、輸出額が7.2百万円（対前年同期比-34%）と、数量・金額ともに減少。

	2020年		2021年		2022年		2023年		2024年		2025年 (1～3月)	
	数量(トン)	金額(百万円)	数量(トン)	金額(百万円)	数量(トン)	金額(百万円)	数量(トン)	金額(百万円)	数量(トン)	金額(百万円)	数量(トン)	金額(百万円)
輸出全体	23.2	24.1	15.8 (-32%)	19.2 (-20%)	28.9 (+83%)	30.3 (+58%)	25.4 (-12%)	27.9 (-8%)	33.4 (+31%)	37.6 (+35%)	7.2 (-20%)	7.2 (-34%)
アメリカ	10.6	11.8	5.9	9.1	11.9	14.8	13.3	16.1	15.1	21.3	1.3 (-73%)	1.5 (-82%)
イタリア	2.4	2.2	2.7	2.5	3.2	2.9	1.0	0.9	3.6	3.8	— (-100%)	— (-100%)
ドイツ	—	—	—	—	8.4	5.8	3.8	2.6	5.8	3.7	4.2 (+76%)	2.9 (+87%)
サウジアラビア	0.7	0.9	—	—	—	—	1.0	1.9	1.3	2.3	— (注3)	— (注3)
香港	5.6	5.3	2.0	2.0	0.7	0.6	1.1	0.8	3.9	2.2	0.4 (注3)	0.5 (注3)
オーストリア	—	—	—	—	—	—	—	—	1.3	1.3	— (注3)	— (注3)
オランダ	0.8	0.9	2.3	2.3	0.5	0.6	0.7	0.7	0.8	0.7	— (-100%)	— (-100%)
スペイン	2.1	2.0	1.7	1.5	0.6	0.6	0.6	0.7	0.5	0.6	— (注3)	— (注3)
アラブ首長国連邦	—	—	—	—	—	—	—	—	0.2	0.5	— (注3)	— (注3)
オーストラリア	0.2	0.2	0.3	0.5	0.8	0.9	0.4	0.5	0.4	0.4	— (注3)	— (注3)
スウェーデン	—	—	—	—	—	—	—	—	0.3	0.4	— (注3)	— (注3)
インドネシア	—	—	—	—	—	—	0.2	0.3	0.2	0.3	— (注3)	— (注3)
ミャンマー	—	—	—	—	—	—	0.5	1.0	—	—	— (注3)	— (注3)
カナダ	0.3	0.3	0.2	0.3	1.0	1.3	0.7	0.8	—	—	0.4 (注3)	0.6 (注3)
シンガポール	0.6	0.5	—	—	—	—	1.0	0.7	—	—	— (注3)	— (注3)
スロベニア	—	—	—	—	—	—	0.6	0.6	—	—	— (注3)	— (注3)
ポルトガル	—	—	—	—	—	—	0.4	0.5	—	—	— (注3)	— (注3)
中国	—	—	0.3	0.6	0.7	1.2	—	—	—	—	— (注3)	— (注3)
イスラエル	—	—	—	—	0.5	0.7	—	—	—	—	— (注3)	— (注3)
ニュージーランド	—	—	—	—	0.2	0.3	—	—	—	—	— (注3)	— (注3)
その他	—	—	0.5	0.4	0.4	0.5	—	—	—	—	0.8	1.7

資料：財務省「貿易統計」

注1：()内は対前年同期増減比である。

注2：「—」は貿易統計上、実績が計上されていないことを示す。

注3：対前年同期比を記載していないのは、貿易統計上2024年1～3月の輸出実績が計上されていないため。

注4：2022年から2024年の輸出金額を踏まえ、国・地域を記載。

2 コメ・コメ加工品の輸出をめぐる状況と対応方向について

(輸出拡大実行戦略のうちコメ・パックご飯・米粉及び米粉製品の輸出目標等)



1. 国別輸出額目標

国名	2019年実績	2025年目標	国別のニーズ・規制に対応するための課題・方策
合計	52億円	125億円	
香港	15億円	36億円	<ul style="list-style-type: none">・輸出事業者が日系中食・外食を中心に需要を開拓しており、今後もレストランチェーンやおにぎり店等をメインターゲットとした需要開拓を図る・現地系小売やレストランチェーンの深掘りにより、更なる市場開拓を図る
アメリカ	7億円	30億円	<ul style="list-style-type: none">・西海岸・東海岸では輸出事業者が日系小売店需要を開拓。今後は日本食レストラン、おにぎり店等や現地系、EC等の小売需要を開拓。現時点では進出がないが、人口が増加しており、日本食レストランの大幅な増加も期待される中部では、新たな市場として需要開拓を図る・パックご飯や米粉の主要な輸出先国であり、更なる市場開拓を図る
中国	4億円	19億円	<ul style="list-style-type: none">・大手米卸等が日系外食店やEC、ギフトボックス等の贈答用に対応しており、更なる開拓を図る・コスト縮減のためには指定精米工場等の活用に加えて工場等の追加や輸入規制の緩和が不可欠
シンガポール	8億円	16億円	<ul style="list-style-type: none">・輸出事業者が日系中食・外食を中心に需要を開拓。更にレストランチェーンやおにぎり店等をメインターゲットとした需要開拓を図る・現地系小売やレストランチェーンの深掘りにより、更なる市場開拓を図る
台湾	5億円	9億円	<ul style="list-style-type: none">・輸出事業者が日系中食・外食を中心に需要を開拓・現地でジャポニカ米が生産されていることから、日本食レストランでの日本産米採用による他店舗との差別化により需要開拓を図る
その他	13億円	14億円	<ul style="list-style-type: none">・UAEや欧州、カナダ等のコメを主食としない地域では、寿司等の日本食需要拡大に合わせて日本産米の需要開拓を図る・EU、英国を中心に拡大するグルテンフリー需要の取り込みを通じた米粉・米粉製品の需要開拓を図る

2. 輸出産地の育成・展開

＜輸出産地数＞

- ・ 30～40産地
(先進的なJA等をモデル産地として、千トン超の輸出用米の生産に取り組む産地を育成する)

＜今後育成すべき国内産地＞

- ・ 国際競争力を有するコメの生産と農家手取り収入の確保の両立を図ることで、大ロットで輸出用米を生産・供給する産地

＜生産基盤の強化やロットの拡大、産地間連携の実現に向けた方策＞

- ・ 輸出事業者と産地が連携して取り組む、多収米の導入や作期分散等の生産・流通コスト低減の取組の支援により、輸出用米の生産拡大（主食用米からの作付転換）を推進
- ・ 都道府県やJAグループとの連携などにより、更なる輸出産地の強化や掘り起こしを推進

3. 加工・流通施設の整備

- ・ パックご飯メーカーや米粉・米粉製品メーカーが輸出に取り組んでいるが、輸出先国・地域の規制等への対応が必要になるケースがあることから、当該規制等対応のための取組や輸出向け生産に必要な機械・設備の導入等を支援
- ・ 国内流通も含め、低コスト化や作業効率の改善につながる産地から精米工場への推奨フレコンによる出荷や鉄道へのモーダルシフトを推進

4. 品目別団体を中心とした販路開拓

- ・ (一社)全日本コメ・コメ関連食品輸出促進協議会(全米輸)が策定した「中期計画」に基づく、主要輸出先国・地域での新たな購買層の深掘りや輸出事業者の進出が不十分な国・地域(UAE・欧州等)での市場開拓のための、輸出先国・地域のマーケット情報の収集・発信、プロモーション活動を実施。実施に際しては、他の品目団体や輸出支援プラットフォームとも連携。プロモーションの財源には、国庫補助金のほか会費収入も一部活用
- ・ 日本産米に対する理解を進めるため、輸出支援プラットフォームとも連携して、消費者と事業者に対し、日本産米の多様性や特徴をPRするなど、マーケットに応じた訴求を図る

＜戦略的サプライチェーンの構築＞

- ・ 国別地域別の特色を踏まえたマーケティング戦略の下での現地商流を構築するため、現地エージェントによる現地系スーパー・レストランの販路開拓
- ・ 輸出先国の需要に対応するため、輸出事業者や産地が連携して輸出用米を生産・調整する体制を構築

3 MA米の輸入数量（輸入先国別及び輸入方式別）

輸入米の入札情報については、農林水産省ホームページの「農産」の分野別分類「米（稲）・麦・大豆」、品目別分類「輸入米麦入札関連資料」で御覧いただけます。

【<https://www.maff.go.jp/j/seisan/boueki/nyusatu/index.html>】

（単位：千玄米トン）

	米 国	タ イ	中 国	オーストラリア	その他	合 計	うち	
							一般輸入	SBS輸入※
平成7年度	194	107	32	87	5	426	415	11
平成8年度	233	144	40	87	6	511	488	22
平成9年度	290	151	46	95	13	596	537	55
平成10年度	313	152	78	109	29	681	551	120
平成11年度	339	159	86	115	24	724	591	120
平成12年度	356	168	99	120	24	767	632	120
平成13年度	364	146	136	110	11	767	655	100
平成14年度	361	153	112	96	44	767	710	50
平成15年度	355	153	110	90	51	759	647	100
平成16年度	361	185	98	20	103	767	661	94
平成17年度	362	186	84	19	116	767	655	100
平成18年度	358	179	76	52	102	767	654	100
平成19年度	358	243	82	-	13	696	585	100
平成20年度	430	261	72	-	6	769	658	100
平成21年度	358	332	71	-	5	767	655	100
平成22年度	356	345	19	40	6	767	725	37
平成23年度	358	241	56	71	40	767	658	100
平成24年度	362	281	46	64	13	767	656	100
平成25年度	359	351	1	41	15	767	700	61
平成26年度	359	332	55	14	6	767	754	12
平成27年度	359	344	56	1	6	767	734	29
平成28年度	376	375	3	7	7	767	685	73
平成29年度	365	264	56	74	8	767	655	100
平成30年度	359	316	69	14	8	767	701	59
令和元年度	360	306	83	0	17	767	681	77
令和2年度	360	322	70	-	15	767	699	60
令和3年度	345	314	69	27	12	767	743	21
令和4年度	236	398	81	40	11	767	751	14
令和5年度	348	333	28	41	16	767	693	66
令和6年度 (3月末現在)	346	286	42	70	19	767	649	100

資料：農林水産省「米をめぐる関係資料」

※SBS輸入数量の単位は千実トン。

注：1 各年度の輸入契約数量の推移。

2 ラウンドの関係で合計と内訳が一致しないことがある。

3 千実トンと千玄米トンのため合計は一致しないことがある。

（参考）MA米以外で、枠外税率を支払って輸入されるコメの数量は、例年0.3～0.4千トン程度程度

4 加工原材料用に係る政府所有MA米の見積合せ結果（令和6年度）

（単位：実トン）

令和6年度(うち)		令和5年度(うち)	
令和6年4～6月分（長期契約）	31,350	令和5年4～6月分（長期契約）	12,448
4月分（月別契約）	290	4月分（月別契約）	310
5月分（月別契約）	3,225	5月分（月別契約）	384
6月分（月別契約）	3,543	6月分（月別契約）	560
令和6年4～6月小計	38,408	令和5年4～6月小計	13,702
7～9月分（長期契約）	26,446	7～9月分（長期契約）	16,008
7月分（月別契約）	351	7月分（月別契約）	161
8月分（月別契約）	577	8月分（月別契約）	339
9月分（月別契約）	1,029	9月分（月別契約）	978
令和6年7～9月小計	28,403	令和5年7～9月小計	17,486
10～12月分（長期契約）	24,512	10～12月分（長期契約）	17,526
10月分（月別契約）	382	10月分（月別契約）	448
11月分（月別契約）	1,591	11月分（月別契約）	383
12月分（月別契約）	3,266	12月分（月別契約）	1,354
令和6年10～12月小計	29,751	令和5年10～12月小計	19,711
令和7年1～3月分（長期契約）	26,769	令和6年1～3月分（長期契約）	29,745
1月分（月別契約）	391	1月分（月別契約）	339
2月分（月別契約）	389	2月分（月別契約）	243
3月分（月別契約）	1,194	3月分（月別契約）	1,694
令和7年1～3月小計	28,743	令和6年1～3月小計	32,021
令和6年度うち合計	125,305	令和5年度うち合計	82,920

令和6年度(もち)		令和5年度(もち)	
令和6年4～7月分	2,400	令和5年4～7月分	2,117
8～11月分	3,184	8～11月分	2,673
令和6年12～令和7年3月分	2,257	令和5年12～令和6年3月分	1,877
令和6年度もち合計	7,841	令和5年度もち合計	6,667

※うち見積合せ結果のうち以下は契約解除

- ・ 4月分（月別契約）290トンのうち5トン
- ・ 7～9月分（長期契約）26,446トンのうち25トン

資料：農林水産省「加工原材料用に係る政府所有ミニマム・アクセス米の見積合せ結果の概要について」

5 SBS輸入米の見積合せ結果（令和6年度）

（単位：実トン）

		アメリカ		タイ		中国		オーストラリア		その他		合計
		うるち	もち	うるち	もち	うるち	もち	うるち	もち	うるち	もち	
第1回 (令和6年9月6日)	一般米	16,942	320	582		620		2,000		2,036		22,500
	砕精米							2,500				2,500
	計	16,942	320	582		620		4,500		2,036		25,000
第2回 (令和6年10月18日)	一般米	15,676	260	670				1,500		4,394		22,500
	砕精米	760	100	1,640								2,500
	計	16,436	360	2,310				1,500		4,394		25,000
第3回 (令和6年11月22日)	一般米	12,662	400	896	90	320		7,496		636		22,500
	砕精米	1,200	200	200				500		400		2,500
	計	13,862	600	1,096	90	320		7,996		1,036		25,000
第4回 (令和6年12月20日)	一般米	9,824	756	2,848		40		130		8,902		22,500
	砕精米	1,032	480	420	108					460		2,500
	計	10,856	1,236	3,268	108	40		130		9,362		25,000
令和6年度計	一般米	55,104	1,736	4,996	90	980	0	11,126	0	15,968	0	90,000
	砕精米	2,992	780	2,260	108	0	0	3,000	0	860	0	10,000
	計	58,096	2,516	7,256	198	980	0	14,126	0	16,828	0	100,000
令和5年度計 (参考)	一般米	31,102	1,960	7,159	162	1,234	0	1,012	0	8,827	72	51,528
	砕精米	11,730	500	600	234	0	0	0	0	940	0	14,004
	計	42,832	2,460	7,759	396	1,234	0	1,012	0	9,767	72	65,532
令和4年度計 (参考)	一般米	54	1,116	4,111	184	0	0	0	0	3,793	0	9,258
	砕精米	908	300	1,360	316	200	0	0	0	1,400	0	4,484
	計	962	1,416	5,471	500	200	0	0	0	5,193	0	13,742
令和3年度計 (参考)	一般米	1,094	2,492	4,132	222	670	0	0	0	5,202	0	13,812
	砕精米	4,534	300	1,700	0	440	0	0	0	600	0	7,574
	計	5,628	2,792	5,832	222	1,110	0	0	0	5,802	0	21,386
令和2年度計 (参考)	一般米	25,727	1,732	4,384	180	1,620	0	0	0	8,678	0	42,321
	砕精米	14,342	300	2,310	0	500	0	0	0	500	0	17,952
	計	40,069	2,032	6,694	180	2,120	0	0	0	9,178	0	60,273
令和元年度計 (参考)	一般米	32,937	2,596	4,435	126	1,540	0	260	0	10,359	0	52,253
	砕精米	19,210	600	2,360	600	520	0	0	0	1,000	0	24,290
	計	52,147	3,196	6,795	726	2,060	0	260	0	11,359	0	76,543

資料：農林水産省「輸入米に係るSBSの結果の概要」

6 CPTPP・国別枠の見積合せ結果（令和6年度）

（単位：実トン）

		オーストラリア	
		うるち	もち
第1回 (令和6年5月21日)	一般米	1,154	0
	加工品・調製品	0	0
	砕精米	0	0
	計	1,154	0
第2回 (令和6年7月23・24日)	一般米	1,160	0
	加工品・調製品	0	0
	砕精米	0	0
	計	1,160	0
第3回 (令和6年9月24日)	一般米	1,160	0
	加工品・調製品	0	0
	砕精米	0	0
	計	1,160	0
第4回 (令和6年11月26日)	一般米	1,160	0
	加工品・調製品	0	0
	砕精米	0	0
	計	1,160	0
第5回 (令和7年1月28日)	一般米	1,160	0
	加工品・調製品	0	0
	砕精米	0	0
	計	1,160	0
第6回 (令和7年3月11日)	一般米	1,166	0
	加工品・調製品	0	0
	砕精米	0	0
	計	1,166	0
令和6年度計	一般米	6,960	0
	加工品・調製品	0	0
	砕精米	0	0
	計	6,960	0
令和5年度計 (参考)	一般米	6,198	0
	加工品・調製品	0	0
	砕精米	0	0
	計	6,198	0
令和4年度計 (参考)	一般米	520	0
	加工品・調製品	0	0
	砕精米	0	0
	計	520	0
令和3年度計 (参考)	一般米	620	0
	加工品・調製品	0	0
	砕精米	0	0
	計	620	0
令和2年度計 (参考)	一般米	595	0
	加工品・調製品	0	0
	砕精米	0	0
	計	595	0
令和元年度計 (参考)	一般米	3,319	0
	加工品・調製品	0	0
	砕精米	140	0
	計	3,459	0

資料：農林水産省「輸入米に係るSBSの結果の概要」

6 主食用米以外の情報

1 加工用米及び新規需要米等の生産状況

(1) 加工用米の生産量

(単位:トン)

	合計			(参考)	
	うるち米	もち米		全国流通	地域流通
平成22年産	190,883	21,945	212,829	134,958	77,870
23年産	122,699	31,856	154,555	46,087	108,468
24年産	148,695	32,190	180,885	65,821	115,064
25年産	178,411	29,471	207,882	82,534	125,348
26年産	232,315	34,053	266,368	110,914	155,455
27年産	205,448	47,739	253,186	95,747	160,771
28年産	219,454	58,943	278,397	99,972	178,367
29年産	215,531	63,532	279,063	100,249	183,755
30年産	221,580	52,611	274,191	117,617	165,185
令和元年産	203,740	49,186	252,926	100,798	155,741
2年産	194,452	48,736	243,188	97,543	150,309
3年産	195,333	66,867	262,200	98,608	163,792
4年産	201,345	69,644	270,989	101,576	174,078
5年産	195,311	70,965	266,276	95,642	174,506
6年産	208,354	69,020	277,373	102,366	175,007

資料：農林水産省「加工用米生産量」

注1：「需要に応じた米の生産・販売の推進に関する要領」の規定により報告された生産集出荷数量。

注2：令和6年産は、地域の基準単収を使用し、算定された生産数量見込みであり、作柄等が反映された生産量（実績）とは異なる。

注3：参考の全国流通は、取組主体が全国生産出荷団体であるもの。地域流通は、取組主体が都道府県出荷団体、認定方針作成者及び農業者であるものの合計。

注4：参考の平成27年産以降は、認定計画ベースの値。このため、合計（実績値）と一致しない。

注5：ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

(2) 新規需要米等の用途別作付・生産状況の推移

(単位:面積ha、生産量トン)

	新規需要米															
	合計		米粉用米		飼料用米		WCS用稲 (稲免酢糟 飼料用稲)	新市場開拓用米 (輸出用米等)		酒造用米		バイオエタノール 用米		その他 (わら専用稲・ 青刈り用稲)		
	面積	生産量	面積	生産量	面積	生産量	面積	面積	生産量	面積	生産量	面積	生産量	面積	生産量	
22年産	37,072	97,632	4,957	24,639	14,883	68,011	15,939	388	1,959	-	-	397	2,488	508	535	
23年産	65,569	202,572	7,324	36,842	33,955	160,900	23,086	287	1,514	-	-	415	2,553	501	763	
24年産	68,091	205,150	6,437	32,617	34,525	166,537	25,672	454	2,423	-	-	450	2,783	553	790	
25年産	53,744	134,865	3,965	20,444	21,802	108,576	26,600	507	2,665	-	-	414	2,566	457	614	
26年産	71,073	218,712	3,401	18,352	33,881	186,564	30,929	1,092	6,003	859	4,255	384	2,458	527	1,080	
27年産	125,454	478,562	4,245	22,975	79,766	440,066	38,226	1,547	8,289	1,387	6,857	-	-	283	375	
28年産	139,028	540,344	3,428	19,014	91,169	505,998	41,366	1,437	7,903	1,420	7,027	-	-	207	402	
29年産	142,738	542,308	5,307	28,408	91,510	499,499	42,893	1,328	7,159	1,448	7,213	-	-	252	30	
30年産	131,048	473,359	5,295	27,695	79,535	426,521	42,545	3,578	19,143	-	-	-	-	96	-	
元年産	124,477	439,544	5,306	27,964	72,509	389,264	42,450	4,097	22,316	-	-	-	-	114	-	
2年産	126,205	446,901	6,346	33,391	70,883	380,502	42,791	6,089	33,008	-	-	-	-	96	-	
3年産	174,497	741,209	7,632	41,615	115,744	662,724	44,248	6,748	36,869	-	-	-	-	124	-	
4年産	206,203	889,073	8,403	45,903	142,055	803,390	48,404	7,248	39,780	-	-	-	-	92	-	
5年産	203,729	834,965	7,587	40,298	133,925	744,893	53,055	9,091	49,775	-	-	-	-	71	-	
6年産	172,790	622,900	6,330	33,333	98,666	527,181	56,479	11,246	62,386	-	-	-	-	69	-	

資料：農林水産省「新規需要米等の用途別作付・生産状況の推移（平成22年産～令和6年産）」

注1：令和6年産の生産量は、地域の基準単収を使用し、算定された生産数量見込みであり、作柄等が反映された生産量（実績）とは異なる。

注2：「WCS用稲」及び「その他」のうち、わら専用、青刈り用稲については子実を採らない用途であるため生産量を取りまとめていない。

注3：「酒造用米」は、「需要に応じた米の生産・販売の推進に関する要領」（以下「要領」）に基づき生産数量目標の枠外で生産された玄米であり、平成30年産以降は取りまとめていない。

注4：平成30年産以降の「バイオエタノール用米」は、要領の改正により「新市場開拓用米」に含まれている。

注5：「-」は、事実がない又は認定及び取りまとめを行っていないことを表す。また、ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

(3) 令和6年産 都道府県別の生産状況

(単位:トン)

産地	加工用米		新規需要米				政府備蓄米	合計	
	うるち米	もち米	飼料用米	新市場開拓用米	米粉用米				
全国	277,373	208,354	69,020	622,900	527,181	62,386	33,333	172,016	1,072,289
北海道	38,448	25,985	12,464	44,709	29,763	14,081	865	4,686	87,843
青森	4,298	3,873	424	35,219	32,230	2,931	58	24,416	63,933
岩手	7,018	5,624	1,394	28,216	25,750	2,372	95	3,415	38,650
宮城	5,174	4,175	1,000	45,974	39,055	6,456	464	11,276	62,425
秋田	49,112	28,512	20,600	18,553	13,841	3,159	1,552	14,512	82,177
山形	25,884	23,274	2,610	31,512	28,010	2,883	620	20,195	77,591
福島	2,409	2,123	286	37,766	36,678	1,007	80	26,313	66,487
茨城	6,897	6,558	339	60,897	54,572	5,820	505	616	68,410
栃木	10,419	10,150	270	66,603	61,683	333	4,588	5,773	82,796
群馬	6,816	6,816		6,104	5,050	11	1,043		12,920
埼玉	726	726		14,958	10,052	294	4,612	204	15,888
千葉	11,476	6,707	4,769	37,832	36,906	264	662	642	49,950
東京									
神奈川				58	57		1		58
新潟	37,469	21,284	16,185	33,404	15,597	10,088	7,719	24,499	95,372
富山	6,215	4,621	1,594	14,263	10,516	2,009	1,738	10,261	30,739
石川	2,881	2,182	699	4,326	2,596	477	1,254	874	8,081
福井	2,576	2,105	471	9,860	7,877	1,334	649	2,500	14,936
山梨	373	369	4	201	90		111		574
長野	4,657	4,450	207	4,044	1,951	1,895	199	1,352	10,053
岐阜	5,412	5,406	6	14,095	13,060	679	355	423	19,930
静岡	514	514		4,080	4,035	3	42	19	4,613
愛知	3,280	3,060	220	8,198	6,502	213	1,483	722	12,200
三重	883	816	67	10,736	9,713	637	386		11,619
滋賀	2,616	2,209	407	9,303	7,722	1,324	256	1,159	13,077
京都	2,682	2,666	15	762	601	102	60		3,444
大阪	1	1		34	30		4		35
兵庫	3,372	3,092	280	4,762	3,501	1,061	200		8,134
奈良	57	57		327	165		162		384
和歌山				16	11		5		16
鳥取	88	88		3,902	3,735	164	4	389	4,380
島根	1,051	947	104	3,846	3,797	12	36	126	5,023
岡山	1,533	1,443	90	7,498	6,003	1,082	413	191	9,221
広島	1,900	1,781	119	2,699	1,905	292	502	28	4,627
山口	5,013	4,922	91	5,628	5,025	522	81		10,641
徳島	92	89	2	3,118	2,882	180	56	235	3,445
香川	261	261		1,164	952	174	38		1,425
愛媛	224	224		1,598	1,572		26		1,822
高知	410	410		4,665	4,562		102	10	5,085
福岡	1,093	573	520	11,858	10,631	64	1,163	35	12,987
佐賀	2,054	107	1,947	3,797	3,658	52	86		5,851
長崎	27	27		657	610	22	25		684
熊本	3,535	1,787	1,748	8,299	7,256	202	841		11,834
大分	771	771		9,170	9,108	25	37	91	10,031
宮崎	10,591	10,591		4,594	4,333	158	103		15,185
鹿児島	6,997	6,910	87	3,590	3,538	5	48		10,587
沖縄	67	67		5	1		4		72

資料：農林水産省「加工用米生産量（年産別、都道府県別）」、「令和6年産新規需要米生産集出荷数量」、「令和6年産備蓄米の政府買入入札の結果」
注1：加工用米及び新規需要米の生産量は、地域の基準単収を使用し、算定された生産数量見込みであり、作柄等が反映された生産量（実績）とは異なる。
注2：政府備蓄米の合計は、買入対象米穀の産地の指定無し分17,054トンを含んでいる。
注3：ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

(4) 加工用米及び新規需要米における多収性品種

① 需要に応じた米の生産・販売の推進に関する要領に定める品種

品種名
あきいいな、亜細亜のかおり、いわいだわら、笑みたわわ、えみゆたか、オオナリ、きたげんき、北瑞穂、クサホナミ、たちじょうぶ、ふくのこ、ふくひびき、べこあおば、べこごのみ、北陸193号、ホシアオバ、ミズホチカラ、みなちから、モグモグあおば、もちだわら、モミロマン、夢あおば

② 都道府県知事の申請に基づき地方農政局長等が特に認める品種（特認品種）

都道府県	品種名	都道府県	品種名
北海道	そらゆたか	三重県	タチアオバ、あきだわら、やまだわら
青森県	ゆたかまる	滋賀県	吟おうみ
岩手県	つぶゆたか、つぶみのり、たわわっこ	京都府	あきだわら、やまだわら
宮城県	東北211号	兵庫県	あきだわら、兵庫牛若丸
秋田県	秋田63号、たわわっこ	鳥取県	日本晴、コガネヒカリ
山形県	山形22号、山形糯110号	島根県	みほひかり
福島県	たちすがた、アキヒカリ、まいひめ	岡山県	中生新千本、とよめき、やまだわら
茨城県	月の光、あきだわら、ちほみのり	広島県	中生新千本
栃木県	月の光	山口県	あきだわら
群馬県	月の光	徳島県	あきだわら
埼玉県	むさしの26号	愛媛県	媛育71号
千葉県	アキヒカリ、初星	高知県	とよめき、たちはるか
山梨県	ふくおこし	福岡県	ツクシホマレ、夢一献、タチアオバ
長野県	ふくおこし	佐賀県	レイホウ、さがうらら
静岡県	どんとこい、あきだわら、月の光	長崎県	夢十色
新潟県	新潟次郎、アキヒカリ、ゆきみのり、亀の蔵、いただき、ゆきみらい	熊本県	タチアオバ、越のかおり
富山県	やまだわら、アキヒカリ	大分県	タチアオバ
石川県	アキヒカリ、とよめき、やまだわら	宮崎県	タチアオバ、み系358、宮崎52号、ひなたみのり
福井県	あきだわら、シャインパール	鹿児島県	タチアオバ、ルリアオバ、ミナミユタカ、夢十色、夢はやと、くいつき
岐阜県	あきだわら、アキヒカリ		
愛知県	タチアオバ、たちはるか、とよめき、もみゆたか		

(5) 新規需要米における米粉用向け専用品種

① 需要に応じた米の生産・販売の推進に関する要領に定める品種

品種名
亜細亜のかおり、あみちゃんまい、越のかおり、笑みたわわ、北瑞穂、こなだもん、ふくのこ、ほしのこ、ミズホチカラ

② 都道府県知事の申請に基づき地方農政局長等が特に認める品種（特認品種）

都道府県	品種名
青森県	あおもりっこ
宮崎県	ひなたみのり

2 米加工品の状況

(1) 主な米加工品の生産状況

(トン、㎏)

	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年	
								(1~3月)	対前年同期比
加工米飯	390,170	398,750	404,707	409,034	428,950	440,068	471,765	112,484	104%
レトルト米飯	28,163	27,474	27,245	27,885	32,435	41,713	46,534	11,053	112%
無菌包装米飯	170,218	182,797	197,185	206,179	213,376	208,654	216,270	51,938	106%
冷凍米飯	181,559	178,068	171,307	166,099	174,158	181,357	200,050	47,237	102%
チルド米飯	4,845	4,520	3,894	3,624	3,245	2,885	2,895	627	92%
缶詰米飯	553	526	422	422	451	395	402	89	80%
乾燥米飯	4,832	5,365	4,654	4,825	5,285	5,063	5,614	1,540	92%
米菓	221,481	221,796	219,437	214,587	212,519	203,933	202,915	49,174	327%
あられ	93,504	92,259	93,506	93,836	93,674	90,294	90,526	22,363	339%
せんべい	127,977	129,537	125,931	120,751	118,845	113,639	112,389	26,811	318%
味噌	478,068	481,574	474,700	462,083	468,027	457,850	456,487	109,190	346%
米みそ	408,093	412,038	404,717	394,187	399,840	391,542	394,048	94,350	360%
調合みそ	28,483	27,950	28,805	28,687	31,263	31,627	30,777	7,757	335%
(麦みそ)	16,166	15,555	16,466	15,653	13,275	12,977	12,439	2,948	268%
(豆みそ)	25,326	26,031	24,712	23,556	23,649	21,704	19,223	4,135	220%
米穀粉	93,956	91,179	91,076	84,964	92,470	96,998	102,740	25,202	346%
上新粉	45,643	43,345	40,559	35,918	42,676	42,984	43,007	10,175	353%
もち粉	9,663	9,406	8,280	8,812	9,683	9,728	10,499	2,550	317%
白玉粉	4,821	4,742	4,851	4,062	4,068	4,282	4,181	982	309%
寒梅粉	1,534	1,560	1,485	1,492	1,507	1,535	1,491	380	275%
らくがん粉・みじん粉	984	1,120	1,013	993	1,008	732	769	166	325%
だんご粉	1,310	1,159	1,114	1,016	1,042	1,002	995	237	329%
菓子種	2,506	2,508	2,528	2,183	1,885	1,947	2,126	448	212%
新規米粉	27,495	27,339	31,246	30,488	30,601	34,787	39,672	10,264	367%
包装もち	59,536	60,894	66,181	65,570	67,696	70,812	68,150	12,923	383%
日本酒	495,052	466,872	418,507	404,299	404,486	390,443	378,599	83,787	97%
特定名称酒	170,642	164,641	142,121	138,084	145,394	145,644	143,370	31,558	100%
吟醸酒	23,126	22,240	19,682	19,464	19,736	18,727	18,803	3,908	357%
純米吟醸酒	45,377	45,491	40,362	41,611	45,582	47,645	46,937	10,421	98%
純米酒	63,998	61,799	54,729	52,669	55,250	55,035	55,179	12,612	101%
本醸造酒	38,141	35,111	27,349	24,339	24,826	24,237	22,452	4,617	96%
一般酒	324,410	302,231	276,386	266,215	259,092	244,800	235,229	52,229	94%
単式蒸留焼酎	441,824	424,569	411,894	389,556	392,344	371,022	355,068	74,832	94%
いも焼酎	189,979	182,169	176,801	164,226	165,230	154,434	146,185	31,959	99%
米焼酎	36,362	34,531	31,507	29,552	29,897	29,690	29,086	6,075	89%
(麦焼酎)	176,608	171,222	168,352	162,420	163,487	153,416	149,080	32,455	95%

資料：加工米飯、米菓、味噌、米穀粉及び包装もちは、食品産業動態調査（農林水産省）。日本酒及び単式蒸留焼酎は、日本酒造組合中央会調べ。

注1：日本酒及び単式蒸留焼酎は、課税移出数量。令和6年及び令和7年は概算値。石川県のデータが令和5年12月以降一部未集計。

注2：日本酒の一般酒は、日本酒全体から特定名称酒の数量を差し引いて算出。

(2) 令和3米穀年度における加工原材料用米穀の使用状況（推計）

- 日本酒、米菓、米穀粉などの原料として使用される米穀の令和3米穀年度における使用量は、日本酒の出荷量の減少等により、対前年▲5万トンの約86万トン（推計）。
- 種類別には、うるち米が約67万トン、もち米が約19万トン。制度別には、主食用米、加工用米及び特定米穀などの国産米が約78%。残りの約22%はMA米及び輸入米粉調製品の外国産米。
- 用途別には、日本酒において加工用米を中心に使用量が減少。

＜うるち米＞

（単位：万玄米トン）

制度 用途	主食用米	加工用米	新規需要米 (米粉用米)	特定米穀	MA米	輸入米粉調製品	うるち米計
日本酒用	9 (7)	6		3			18 (7)
米菓用	1	2		5	3	2	12
加工米飯用 (無菌包装米飯除く)	2	8					10
味噌用		1		4	4		9
焼酎用 (泡盛含む)		1		3	1		6
米穀粉用		1	4	1	2	1	8
その他用	1	1		1	1		4
合計	12	20	4	17	11	3	67

＜もち米＞

（単位：万玄米トン）

制度 用途	主食用米	加工用米	新規需要米 (米粉用米)	特定米穀	MA米	輸入米粉調製品	もち米計
包装もち用	4	3				1	8
米菓用	1	2		2		1	6
米穀粉用		1				1	2
加工米飯用 (無菌包装米飯除く)	1						1
その他用						1	2
合計	7	5		2	1	4	19

- 注1： 日本酒用の（ ）書きは、酒造好適米で内数。
 2： 加工米飯用は、レトルト米飯用、冷凍米飯用などとして使用される原料米の使用量であり、無菌包装米飯用として使用される原料米約11万トンを含んでいない。
 3： 焼酎は単式蒸留しょうちゅう（穀類又はいも類、これらの麴等及び水を原料として発酵させたアルコール含有物を単式蒸留機により蒸留したアルコール度数が45度以下のもの（酒税法第3条第10号））であり、泡盛用として使用される原料米を含んでいる。
 4： その他用には、玄米茶用、みりん用、朝食シリアル用などがある。
 5： 特定米穀とは、水稻収穫量調査で使用するふるい目1.7mmと農家が出荷の際に使用する1.75～1.9mmの間の「ふるい下米」と、1.7mm未満の小さな粒の米（一般的に「くず米」と呼ばれているもの）の総称。
 6： ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

【推計根拠】

- 用途別の原料米使用量合計は、加工団体等からの聞き取りのほか、以下のデータにより推計。
 日本酒用・・・「清酒の製造状況等について」（国税庁）
 焼酎用・・・「課税移出数量」（国税庁）
 米菓用、米穀粉用、加工米飯用、味噌用、包装もち用、その他用・・・「食品産業動態調査」（農林水産省）による生産量等
- 制度別の使用状況は、加工団体等からの聞き取りのほか、以下のデータにより推計。
 主食用米・・・全国出荷団体等からの聞き取り。
 なお、酒造好適米は「酒造好適米の需要量調査」（農林水産省）等に基づく推計
 加工用米・・・「需要に応じた米の生産・販売の推進に関する要領」（農林水産省）に基づく報告
 新規需要米（米粉用米）・・・「米粉をめぐる状況について」（農林水産省）等に基づく推計
 MA米（SBS含む）・・・「販売実績」（農林水産省）
 輸入米粉調製品・・・「貿易統計」（財務省）
 特定米穀・・・1で推計した用途別原料米使用量から主食用米、加工用米、新規需要米（米粉用米）、MA米及び輸入米粉調製品を差し引いた数量

(3) 加工原材料用米穀の使用状況（推計）の推移

<うるち米>

(単位: 万玄米トン)

用途	米穀年度	主食用米	加工用米	新規需要米 (米粉用米)	特定米穀	MA米	輸入米粉調製品	うるち米計
日本酒用	29	12 (10)	9		3			24 (10)
	30	11 (9)	9		4			24 (9)
	元	11 (9)	9		3			23 (9)
	2	9 (8)	8		3			21 (8)
	3	9 (7)	6		3			18 (7)
米菓用	29	1	2		4	5	1	13
	30	1	1		5	5	2	13
	元	1	2		5	3	2	13
	2	1	1		6	3	2	13
	3	1	2		5	3	2	12
加工米飯用 (無菌包装米飯除く)	29	5	5					11
	30	5	6					11
	元	4	7					11
	2	4	6					10
	3	2	8					10
味噌用	29		1		2	7		10
	30		1		2	7		10
	元		1		3	5		10
	2		1		3	5		10
	3		1		4	4		9
焼酎用 (泡盛含む)	29		2		3	2		8
	30		2		3	2		7
	元		1		4	2		7
	2		1		4	2		7
	3		1		3	1		6
米穀粉用	29		1	2	1	2	1	8
	30		1	3	1	2	1	8
	元		1	3	1	2	1	9
	2		1	3	1	2	1	9
	3		1	4	1	2	1	8
その他用	29	1	1		1	1		4
	30	1	2		1	1		4
	元	1	1		1	1		4
	2	1	2		1	1		4
	3	1	1		1	1		4
合計	29	19	22	2	15	18	2	78
	30	18	21	3	16	16	3	77
	元	16	22	3	18	13	3	76
	2	15	20	3	18	13	3	72
	3	12	20	4	17	11	3	67

<もち米>

(単位: 万玄米トン)

用途	米穀年度	主食用米	加工用米	新規需要米 (米粉用米)	特定米穀	MA米	輸入米粉調製品	もち米計
包装もち用	29	3	3				1	8
	30	2	3				1	7
	元	3	3				1	8
	2	4	3				1	8
	3	4	3				1	8
米菓用	29	1	2		1	1	1	6
	30	1	2		1	1	1	6
	元	1	2		1	1	1	6
	2	1	2		1	1	1	6
	3	1	2		2		1	6
米穀粉用	29	1	1				1	3
	30	1	1				1	3
	元	1	1				1	3
	2	1	1				1	3
	3		1				1	2
加工米飯用 (無菌包装米飯除く)	29	1						1
	30	1						1
	元	1						1
	2	1						1
	3	1						1
その他用	29						1	2
	30						1	2
	元						1	2
	2						1	2
	3						1	2
合計	29	6	6		1	2	5	19
	30	6	6		1	1	5	19
	元	6	5		1	2	5	19
	2	6	5		2	1	4	19
	3	7	5		2	1	4	19

注1: 日本酒用の()書きは、酒造好適米で内数。

2: 加工米飯用は、レトルト米飯用、冷凍米飯用などとして使用される原料米の使用量であり、無菌包装米飯用として使用される原料米を含んでいない。

3: 焼酎は単式蒸留しょうちゆう(穀類又はいも類、これらの麴等及び水を原料として発酵させたアルコール含有物を単式蒸留機により蒸留したアルコール度数が45度以下のもの(酒税法第3条第10号))であり、泡盛用として使用される原料米を含んでいる。

4: その他用には、玄米茶用、みりん用、朝食シリアル用などがある。

5: 特定米穀とは、水稲収穫量調査で使用するふるい目1.7mmと農家が出荷の際に使用する1.75~1.9mmの間の「ふるい下米」と、1.7mm未満の小さな粒の米(一般的に「くず米」と呼ばれているもの)の総称。

6: ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

3 酒造好適米の需給状況

(1) 日本酒の出荷状況

- 日本酒の国内出荷量は、ピーク時（昭和48年）には170万klを超えていたが、他のアルコール飲料との競合などにより、近年は40万klを下回る水準まで減少。
- 消費者の志向が量から質へと変化していることから、国内出荷量全体に占める特定名称酒（吟醸酒、純米酒等）の割合は増加傾向で推移。
- 令和2年以降については、新型コロナウイルス感染症拡大の影響等により日本酒の国内出荷量が大幅に減少。
- また、輸出については、日本食ブーム等を背景に近年増加傾向で推移。

日本酒の国内出荷量の推移

(千kl)

	平成	15年	20年	25年	30年	令和	2年	3年	4年	5年	6年	7年	対前年同期比
	10年					元年						(1~3月)	
日本酒国内出荷量	1,133	871	659	580	495	467	419	404	404	390	378	84	97%
特定名称酒	291	221	174	164	171	165	142	138	145	146	143	32	100%
吟醸酒	34	30	20	21	23	22	20	19	20	19	19	4	109%
純米吟醸酒	25	26	24	29	45	45	40	42	46	48	47	10	98%
純米酒	62	54	57	58	64	62	55	53	55	55	55	13	101%
本醸造酒	169	111	73	56	38	35	27	24	25	24	22	5	96%
一般酒	842	650	485	416	324	302	276	266	259	245	234	52	94%

資料：日本酒造組合中央会調べ。年は暦年。令和6年、7年は概算値。石川健のデータが令和5年12月以降一部未集計。

注1：日本酒は、一般酒のほか、原料米及び製造方法などの諸条件(原料、精米歩留)により、吟醸酒、純米酒、本醸造酒等に分類され、これらを総称して「特定名称酒」という。一般酒は、日本酒国内出荷量から特定名称酒の数量を差し引いて算出。

注2：国内出荷量には輸出量は含まれていない。

日本酒の輸出量の推移

(千kl)

	平成	15年	20年	25年	30年	令和	2年	3年	4年	5年	6年	7年	対前年同期比
	10年					元年						(1~3月)	
日本酒輸出量	8	8	12	16	26	25	22	32	36	29	29	7.8	108%
アメリカ合衆国	1	2	4	4	6	6	5	9	9	7	7	1.9	101%
中華人民共和国	0	0	0	1	4	5	5	7	7	6	6	1.5	140%
香港	1	1	1	2	2	2	3	3	3	2	2	0.5	93%
台湾	4	2	2	2	2	2	2	3	3	3	3	0.7	93%
大韓民国	0	0	2	4	5	3	2	2	4	4	4	1.4	111%
その他	2	2	3	4	6	6	5	8	10	7	7	1.8	104%

資料：「貿易統計」（財務省）。年は暦年。

(2) 日本酒原料米の使用状況

- 日本酒の原料米は、一般的に主食用としても流通している品種のほか、醸造用に適した品種である山田錦、五百万石などの「酒造好適米」が使用されている。
- 日本酒原料米の使用量は、平成25~29年産では、製品当たりの米の使用量が多い特定名称酒の出荷が増加していたため、24~25万トン程度で推移していたが、平成30年産以降は、特定名称酒も減少に転じたこと等から、18~23万トン程度で推移。

日本酒原料米の使用状況

(千トン)

	10年産	15年産	20年産	25年産	30年産	元年産	2年産	3年産	4年産	5年産	対前年比 5/4年
日本酒原料米	405	315	261	243	227	206	180	184	198	192	104%
酒造好適米	99	75	77	76	88	83	70	67	73	80	119%
加工用米	86	89	74	95	90	85	63	67	71	68	101%
その他	220	151	110	72	49	38	47	50	53	45	89%

資料：農林水産省による推計値。

(3) 酒造好適米の生産量

- 酒造好適米の生産量（農産物検査数量）については、作付面積が増加し、作柄が良かった平成27年産の109千トンピークに減少傾向で推移していたが、直近では前年産より増加。
- 令和2及び3年産は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響等により、日本酒の国内出荷量が急減したことから、生産抑制が行われ、生産量が大幅に減少。

酒造好適米の生産量（農産物検査数量）の推移

(トン)

	平成					令和						
	10年産	15年産	20年産	25年産	30年産	元年産	2年産	3年産	4年産	5年産	6年産	対前年産比
酒造好適米	99,448	74,854	76,788	75,813	95,856	96,454	85,179	74,756	79,472	91,630	94,539	103.2%
山田錦	24,639	22,853	21,399	23,081	33,916	34,644	28,342	27,609	28,168	34,608	33,952	98.1%
五百万石	33,282	23,169	24,186	20,602	21,203	19,767	17,561	13,612	14,970	17,072	17,469	102.3%
美山錦	11,304	7,487	7,016	6,426	6,408	6,475	5,710	3,816	3,742	4,525	4,654	102.9%
雄町	2,502	1,827	1,780	1,700	2,723	2,932	1,987	2,289	2,677	3,142	2,965	94.4%
その他	27,721	19,518	22,407	24,004	31,607	32,636	31,578	27,429	29,915	32,283	35,500	110.0%

資料：「農産物検査結果」（農林水産省）

注：令和6年産は、令和7年3月31日現在の速報値を直近3カ年の3月31日現在の農産物検査の進捗率により確定値見合いに推計したものの。

(4) 酒造好適米の需要量

- 酒造好適米の需要量は、令和6年7月に実施した需要量調査の結果により推計したところ、令和6年産が81～83千トン程度、令和7年産が82～84千トン程度と見込まれる。

酒造好適米等の需要量調査結果

(トン)

	令和4年産	5年産		6年産		7年産	
			対4年産比		対4年産比		対4年産比
酒造好適米の需要量調査結果(実数)	60,124	65,406	108.8%	67,446	112.2%	67,903	112.9%
山田錦	24,058	27,485	114.2%	28,533	118.6%	28,573	118.8%
五百万石	12,252	13,054	106.5%	13,085	106.8%	12,880	105.1%
美山錦	2,861	2,975	104.0%	2,993	104.6%	3,005	105.0%
雄町	1,510	1,623	107.5%	1,571	104.0%	1,597	105.8%
その他	19,443	20,268	104.2%	21,265	109.4%	21,848	112.4%
酒造好適米の全体需要量(推計)	73～74千トン	79～81千トン		81～83千トン		82～84千トン	

資料：「令和6年度 酒造好適米等の需要量調査結果」（農林水産省）

注1：「酒造好適米の需要量調査結果(実数)」は、令和6年度酒造好適米等の需要量調査において回答のあった酒造メーカーの需要量の積み上げの実数。

注2：「酒造好適米の全体需要量(推計)」は、令和6年度酒造好適米等の需要量調査において回答のあった酒造メーカーの需要量が全体需要量の約81～83%と推計されるため、各年産の需要量を当該割合で除することにより推計。

産地銘柄毎の需要量等の酒造好適米に関する詳細な情報は、以下URLの「日本酒をめぐる状況」及び「酒造好適米等の需要量調査結果等」を参照ください。
URL：https://www.maff.go.jp/j/seisaku_tokatu/kikaku/sake.html

別冊「資料編」では、より詳細な情報をご覧ください。

－ 別冊「資料編」の目次 －

1 米の需給		
主食用米等の需給見通し(米の基本指針(令和7年3月26日))	需給-1	
2 米の在庫情報		
令和4・5年産の産地別民間在庫の推移(うるち米)	在庫-1	Excel
3 米の価格情報		
1 米の相対取引価格の推移(通年平均価格)(平成20年産～令和5年産)	価格-1	Excel
2 スポット価格の状況(株式会社クリスタルライス)	価格-4	
3 米の現物市場の状況	価格-5	
4 堂島取引所による米穀指数市場(先物取引)の状況	価格-6	
4 米の契約・販売情報		
1 令和5年産米の産地別契約・販売状況(累計、うるち米)	契約-1	Excel
2 政府備蓄米の買入札の結果(落札実績)(平成24年産～令和6年産)	契約-7	
5 支援事業等		
(1) 水田活用の直接支払交付金等	支援-1	
(2) 畑地化促進事業	支援-2	
(3) 畑作物産地形成促進事業	支援-3	
(4) コメ新市場開拓等促進事業	支援-4	
(5) 小麦・大豆の国産化の推進	支援-7	
(6) 畑作物の直接支払交付金(ゲタ対策)	支援-8	
(7) 米・畑作物の収入減少影響緩和交付金(ナラシ対策)	支援-10	
(8) 収入保険	支援-13	
(9) 主食用米の需給安定の考え方、米穀周年供給・需要拡大支援事業	支援-15	
(10) コメ海外市場拡大戦略プロジェクト	支援-17	
6 その他		
(1) 水稻うるち玄米の農産物検査結果	その他-1	
(2) 国産飼料用米の需要情報	その他-2	
(3) 麦・大豆の需要情報		
① 令和7年産麦の産地別銘柄別入札結果	その他-4	
② 令和6年産大豆の産地品種銘柄別入札結果	その他-6	
(4) 野菜等の需給情報	その他-11	
(5) 令和6年産水稻の収穫量	その他-15	
(6) 年産・都道府県別の主食用米作付面積及び収穫量等の推移	その他-24	

農業者と農林水産省をつなぐ
新たなコミュニケーションツール

MAFFアプリ

農業に役立つ情報が直接届く。
現場の情報を直接届ける。



MAFF
Ministry of Agriculture,
Forestry and Fisheries
農林水産省



Android iOS

○米に関する各種情報は「米に関するメールマガジン」でも毎月発信中です。登録方法は下記URLを参照ください。
<http://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/index.html>